

議会報告会報告書

令和8年2月16日

小田原市議会議長
井上昌彦様

報告者 議会広報広聴常任委員長
栗畑寿一朗

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日時	令和8年1月23日（金曜日）午前8時55分～午前11時20分			
場所	小田原市役所 議場			
出席者	栗畑 寿一朗	大川 晋作	宮原 元紀	池田 彩乃
	武松 忠			
参加人数	58名（下府中小学校6年生児童54名、担任教諭4名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

<p>【質疑】議員なるために必要な資格は何ですか。また、議員になる前に経験しておいた方が良い事がありますか。</p> <p>【回答】資格はありませんが、年齢が決まっており、25歳以上となります。また、自分のまちのことを知ってください。</p>
<p>【質疑】市民センターのような活動場所は何カ所ありますか。</p> <p>【回答】5カ所あります。</p>
<p>【質疑】1回の議会にかかった最長時間はどれくらいですか。</p> <p>【回答】深夜1:30までかかった回なので12時間以上です。</p>
<p>【質疑】短かった会議時間はどれくらいですか。</p> <p>【回答】5分程度のものがありました。</p>
<p>【質疑】一番予算がかかった事はなんですか。</p> <p>【回答】年間778億に対して、民生費350億円でした。</p>
<p>【質疑】座る席は決まっていますか。</p> <p>【回答】決まっています。会派でまとまっています。</p>
<p>【質疑】大変だった議題を教えてください。</p> <p>【回答】市民会館建替えです。</p>
<p>【質疑】小田原市での1番予算のかかった建物は何でしょうか。</p> <p>【回答】市立病院 288億円です。</p>
<p>【質疑】学校1校あたり1年間でどれくらいのお金がかかるのですか。</p> <p>【回答】2.4~4億。学校の大きさと生徒・児童数で幅があります。</p>
<p>【質疑】今まで議会を何回開いているのですか。</p> <p>【回答】3、6、9、12月定例会。市政85周年=340回です。臨時議会で400回以上。</p>
<p>【質疑】何故議員になったのですか。</p> <p>【回答】サーフィンをやってきて、小田原の海をもっと生かしたい。街中を活性化させたいと思ったからです。</p>
<p>【質疑】国会議員とも会議をしているのですか。</p> <p>【回答】市議会の中で一緒に会議をすることはないけれど、市議会の外では会議や相談をすることはあります。</p>
<p>【質疑】議会はどのくらい時間がかかりますか。</p> <p>【回答】議会は時間が決められていません。議案の全てが終わった時が終了時間となります。</p>
<p>【質疑】今後話し合う議題は何ですか。</p> <p>【回答】次の3月定例会で令和8年度の予算や事業については話し合います。</p>

【質疑】 議会の途中でトイレに行きたくなったらどうしますか。

【回答】 一礼をして静かに後ろを通って行きます。